

2009年度 収蔵品展

絵図が語るみなと新潟

—川と堀の町—

新潟市歴史博物館は、新潟の歴史や文化にかかわる貴重な史料を収蔵・管理しています。市民の共有財産である博物館の収蔵資料を、一人でも多くの市民にご覧いただく機会とするために、今年も「収蔵品展」を開催いたします。今回は、昨年度開催した「絵図が語るみなと新潟」展の続編として、展覧会で紹介できなかった当館が所蔵している多くの絵図資料の中から、特に、沼垂町と栗の木川、新潟町の堀と浜を中心に、江戸時代の町の形の変遷を紹介したいと思います。絵図との対話から、新たな新潟・沼垂の歴史の面白さに触れていただければ幸いです。

展示構成と主な展示品

展示内容	展示資料名	年代	所蔵
沼垂町の変貌	延宝九酉年六月四日ちづめ絵図	延宝9(1691)年6月4日	沼垂町役所文書
	沼垂町町割絵図	天和3(1683)年～	沼垂町役所文書
	北国浜街道下絵図	～享保16(1731)年	沼垂町役所文書
	沼垂河度地境絵図	延享元(1744)年	沼垂町役所文書
	沼垂浜懸積出入検分絵図	文政8(1825)年	新潟町会所文書
	栗の木通沼垂町大橋上下川幅畷地共分検絵図	天保5(1834)年	沼垂町役所文書
新潟の堀と町	栗の木川測図(沼垂町～長峰新田)	天保頃	沼垂町役所文書
	新潟町割絵図	不詳	沼垂町役所文書
	新潟町村絵図	明和8(1771)年	新潟町会所文書
	越後国蒲原郡新潟町並二川中島図写	享保2(1717)年の改図、大正15(1926)年謄写	平田義夫氏文書
	寄居白山外新田起返並新潟浜村空地新開絵図	天保頃	川村家文書
	信濃川河口部浮洲・底洲・船溜り絵図	江戸後期	新潟町会所文書
	新潟町奉行所役宅配置図面	午(弘化3・1846)年6月21日	新潟町会所文書
	新潟町川筋絵図面	不詳	川村家文書
新潟町会所と沼垂町役所	日和山の茶屋で配った「新潟真景」		
	町会所之図		川村家文書
	沼垂町役所平面図	文政6(1823)年	沼垂町役所文書

INFORMATION

■交通案内

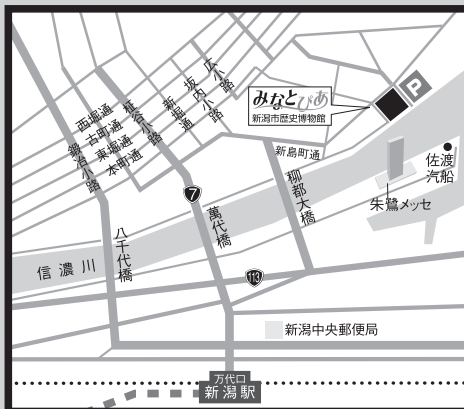
□新潟駅より:

新潟市観光循環バス(犬夜叉号)で15分
「歴史博物館前」バス停下車すぐ
新潟交通「昭和大橋・入船営業所」行きバスで25分
「歴史博物館前」バス停下車すぐ

□車で:

新潟バイパス紫竹山ICより約15分
(駐車場:73台収容可能)

□信濃川ウォーターシャトルが敷地脇より発着



〒951-8013

新潟市中央区柳島町2-10

Tel:025-225-6111

Fax:025-225-6130

URL:<http://www.nchm.jp>

E-mail:museum@nchm.jp

